

## 滎陽・沁県・交城現存確認金元碑目録

船田善之・井黒忍・飯山知保

以下に附す目録は、前文「2003年河南・山西訪碑行報告」における過程で船田が現存を確認した金元時代の石碑についての文献目録である。ただし、済源・晋城・沢州・長治で確認した石碑は、[井黒・船田・飯山 2005] 掲載の目録に収録しているため、本目録の対象は滎陽・沁県・交城に限っている。船田が草稿を作成し、一部の文献については、井黒・飯山が調査を担当した。凡例については、[井黒・船田・飯山 2005] のそれに準じた。

### 参考文献一覧

#### 【略号表】

- 蔡 白：蔡美彪 1955『元代白話碑集録』北京：科学出版社  
陳 道：陳垣（編）；陳智超・曾慶瑛（校補）1988『道家金石略』北京：文物出版社  
金萃補：方履錢『金石萃編補正』（石新一 5）  
民 榮：盧以治（等纂修）・張沂斤（等輯）『統滎陽県志』民国 13 年鉛印本（中國方志叢書・華北地方・第 105 号、台北：成文出版社）  
呼薩八：呼格吉勒図・薩如拉 2004『八思巴字蒙古語文献匯編』（阿尔泰学叢書）呼和浩特：内蒙古教育出版社  
寰 宇：孫星衍『寰宇訪碑録』（石新一 26）  
據 古：吳式芬（撰）『據古録』光緒 21 年刊  
三晋長：王懷中（他編著）2000『三晋石刻総目：長治市卷』（三晋文化研究叢書）太原：山西古籍出版社  
刹玄中：1985『古今名刹玄中寺』（著者名・出版地なし）  
山西文：劉緯毅（主編）1998『山西文献総目提要』（三晋文化研究叢書）太原：山西人民出版社  
石新一：1977『石刻史料新編』第一輯、台北：新文豊出版公司  
石新二：1982『石刻史料新編』第二輯、台北：新文豊出版公司  
石新三：1986『石刻史料新編』第三輯、台北：新文豊出版公司  
天一目：錢大昕『范氏天一閣碑目』（石新二 20）  
王屋志：済源市地方史志辦公室 1996『王屋山志』鄭州：中州古籍出版社  
文史蹟：常磐大貞・関野貞 1975『中国文化史蹟』京都：法蔵館  
文史解：常磐大定・関野貞 1975・1976『中国文化史蹟』解説上・下、京都：法蔵館  
文図豫：国家文物局（主編）1991『中国文物地図集：河南分冊』北京：中国地図出版社  
新交城：交城県志編写委員会（編）1994『交城県誌』太原：山西古籍出版社  
新鄭志：鄭州地方史志編輯委員会（編）1998『鄭州市志』第七分冊（文物卷）、鄭州：中州古籍出版社  
玄中寺：山西省文物工作委員会 1980『玄中寺』北京：文物出版社

- 照 八：照那斯因 1991『八思巴字和蒙古語文献Ⅱ 文献匯集』東京：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
- 鄭文志：鄭州歴史文化叢書編纂委員会（編）1999『鄭州市文物志』鄭州：河南人民出版社
- 中 金：畢沅（撰）『中州金石記』（石新一 18）
- 中金目：姚晏（編）『中州金石目』（石新三 36）
- 祖 白：祖生利 2000『元代白話碑文研究』北京：中国社会科学院研究生院博士学位論文

### 【文献目録】

- 常鳳玄 1984「元代法旨碑四種」翁独健（主編）『中国民族關係史研究』北京：中国社会科学出版社：501-524
- Franke, H. 1966 “Eine unveröffentlichte 'Pags=pa=Inscription aus T'ai=yüan", *Collectanea Mongolica: Festschrift für Professor Dr. Rintchen zum 60 Geburtstag* (Asiatische Forschungen. 17), Wiesbaden: 49-57.
- 井黒忍・船田善之・飯山知保 2005「山西・河南訪碑行報告（附：山西・河南訪碑行現存確認金元碑目録）」『大谷大学史学論究』11（印刷中）
- 飯山知保・井黒忍・船田善之 2002「陝西・山西訪碑行報告（附：陝西・山西訪碑行現存確認金元碑目録）」『史滴』24: 151-184
- Ligeti, L. 1972 *Monuments en Écriture 'Phags-pa, Pièces de Chancellerie en Transcription Chinoise*. Budapest.
- 松川節 1995「大元ウルス命令文の書式」『待兼山論叢』史学篇 29: 25-52
- 中村淳 1993「元代法旨に見える歴代帝師の居所 ——大都の花園大寺と大護国仁王寺——」『待兼山論叢』史学篇 27: 57-82
- 中村淳 2002「元代チベット命令文研究序説」松田孝一（編）『碑刻等史料の総合的分析によるモンゴル帝国・元朝の政治・経済システムの基礎的研究』平成 12～13 年度科学研究費補助金基盤研究(B)(1)研究成果報告書（研究課題番号：12410096）
- 小澤重男 1962「山西省交城県石壁山玄中寺の八思巴文字蒙古語碑文の解説」『東京外国語大学論集』9: 9-33
- 杉山正明 1996『耶律楚材とその時代』（中国歴史人物選 第8巻）東京：白帝社
- 西藏社会科学院・中国社会科学院民族研究所・中央民族学院・中国第二歴史档案馆（編）1986『西藏地方是中国不可分的一部分』西藏人民出版社

（ふなだ よしゆき 日本学術振興会特別研究員・東京大学）  
 （いぐろ しのぶ 大谷大学助手）  
 （いいやま ともやす 日本学術振興会特別研究員・早稲田大学）

ID	碑名	年月日	西暦年月日	関連人物	現存地	立石情報	拓本所蔵	碑影・拓影	著録・移録・研究・目録
表1 榮陽県									
1	1295年テムル聖旨	羊児年正月27日	1295/1/27	発令対象：大覚禪寺瑋長老・祥提点・福監寺・瓌監寺，発令地：大都。	洞林寺	15の第一截			蔡白(34)；金萃補4；攆古19；祖白(52)
2	鄭州榮陽県洞林大覚禪寺第一代西堂宝公大宗師頌古序	元貞丙申端月四日序	1296/1/4	王構序。	洞林寺	14の上截一			金萃補4
3	又序大都報恩禪寺伝法住持嗣祖林泉老納從倫序	元貞二年月 日序	1296/	林泉老納從倫序。	洞林寺	14の上截二			金萃補4
4	洞林大覚禪寺第一代西堂宝公大宗師林溪録序	元貞丙申元日	1296/1/1	王之綱序。	洞林寺	14の上截三			金萃補4
5	又序大都報恩禪寺伝法住持嗣祖林泉老納從倫序	元貞 年 月 日	1295-9/6/	林泉老納從倫序。	洞林寺	14の上截四			金萃補4
6	1301年タクバオーセル法旨	牛児年三月十八日	1301/3/18	発令地：大都。	洞林寺	15の第三截左			蔡白(46)；常1984:503(1)；金萃補4；攆古19；中村1993(4)；中村2002:73(04)；西藏社会科学院ほか1986:62；新鄭志285；鄭文志372；祖白(60)
7	1309年イスンテムル令旨	鷄児年正月十四日	1309/1/14	発令対象：大覚禪寺瑋長老・福首座・瓌監寺ら，発令地：大都。	洞林寺	15の第四截左			蔡白(53)；金萃補4；攆古19；祖白(67)
8	1309年ダキ懿旨	鷄児年八月十五日	1309/8/15	発令対象：洞林大覚禪寺長老・提点・監寺ら，発令地：五台。	洞林寺	15の第三截右			蔡白(55)；金萃補4；攆古19；新鄭志285；鄭文志372；祖白(69)
9	1309年アユルバルワダ令旨	鷄児年八月十七日	1309/8/17	発令対象：洞林大覚禪寺・普照禪寺長老・提点・監寺ら，発令地：五台。	洞林寺	15の第四截右			蔡白(56)；金萃補4；攆古19；祖白(70)
10	1312年アユルバルワダ聖旨	鼠児年二月二十八日	1312/2/28	発令対象：瑛長老・寓提点・現監寺ら，発令地：大都。	洞林寺	15の第二截			蔡白(60)；金萃補4；攆古19；祖白(74)
11	1314年イスンテムル令旨	虎児年十一月二十一日	1314/1/21	発令対象：洞林大覚禪寺・普照禪寺・王折大明寺月巖瑛長老・朗首座・詮提点・海提点・寓提点・現監寺・出監寺ら，発令地：チノス。	洞林寺	15の第五截右			蔡白(67)；金萃補4；攆古19；祖白(84)
12	1318年スセ令旨	馬児年二月初七日	1318/2/7	洞林禪寺瑛無瑕庵主ら，発令地：大都。	洞林寺	15の第五截左			蔡白(71)；金萃補4；攆古19；祖白(89)
13	鄭州榮陽県洞林大覚禪寺蔵経記	至正二年歳在壬午秋七月吉日立石	1342/7/	李謙撰，惟妙書丹并篆額，慧和大師徳現等立石。	洞林寺	立石。亀趺破損。			寰宇12；金萃補4；攆古20；民榮11；天一目64b；文図豫12；新鄭志283；鄭文志365；中金目2
14	頌古序并助縁題名	至正二年歳在壬午秋吉日立石	1342/7-9/	惟妙書篆額，徳現等立石。	洞林寺	立石。15の碑陰。下截題名「施錢檀越徳号」			金萃補4；攆古20
15	聖旨之碑				洞林寺	立石。亀趺あり。14の碑陽。なお，金萃補は13の碑陰とする。摩耗激しい。			金萃補4

ID	碑名	年月日	西暦年月日	関連人物	現存地	立石情報	拓本所蔵	碑影・拓影	著録・移録・研究・目録
----	----	-----	-------	------	-----	------	------	-------	-------------

表2 沁県

1	尚書礼部牒	大定五年	1165/	賈緯撰，建儀・李和ら立石，張益刻。	南涅水石刻館	立石。2上截。碑陰題名。			三晋長68 (43)
2	靈岩院勅黄記	大定乙未五月	1174/5/		南涅水石刻館	1下截。			三晋長68 (43)
3	尚書礼部牒				南涅水石刻館	立石。4上截。碑陰題名	南涅水石刻館		三晋長68 (44)
4	沁州銅鞮縣王可村修建昭慶院記	大定二十九年季己酉歲夏六月望日記	1189/6/15	毛磨撰，王儼書，郭深・李深・孫遷ら立石，楊琛・楊瑜刊。	南涅水石刻館	3下截	南涅水石刻館		三晋長68 (44)

表3 交城県

1	中書省疏	辛卯年九月日	1231/9/	疏文発信者：中書省湛然居士（耶律楚材），対象者：信公庵主。	玄中寺	立石。碑陰は杉山1996:356によれば中書省忘憂居士による辛卯年十二月付けの疏			山西文632；杉山1996:355-356；文史解8-55
2	公抱碑	辛卯年十二月日	1231/12/	粘割（粘合重山）発給，発令対象：玄中禪寺，崔定立石。	玄中寺	鑲嵌。			寰宇11；撰古17；杉山1996:355-356
3	公主懿旨駙馬鈞旨碑	甲辰年五月日	1244/5/	発令対象：石壁寺信老，趙国安立石。	玄中寺	鑲嵌。			新交城702(19)
4	大龍山石壁寺圓明禪師遺行之碑	至元十五年六月日	1278/6/	慧青撰，史打書并額。	玄中寺	立石。			山西文634；文史解8-55；新交城703(24)
5	宣慰謝公述修考妣功德之記	至元二十一年五月十一日	1284/5/11	口伯善撰，郝文蔚篆額，婁咨詢書，広瓊立石，楊仲安刊。	玄中寺	立石。		文史蹟8-65 (1)	金萃補3；文史解8-65-66；新交城703(26)
6	1289年交城県石壁山玄中寺フビライ聖旨碑	牛兒年正月二十五日	1289/1/25	発令対象：石壁寺安僧録，從吉・元表立石，楊玉刊，発令地：大都。	玄中寺	立石。バクバ字モンゴル語（碑陽）・直訳体漢語（碑陰）合璧	北	Franke 1966；呼薩八(1)；小澤1962(1)；史蹟8-65(2)；照八(1)；玄中寺	Franke 1966；呼薩八(1)；Ligeti 1972:34(4)；松川1995:29(7)；小澤1962；利玄中17；山西文639；文史解8-66；新交城703(23)；照八(1)；祖白(36)
7	宣授太原路都僧録安公行碑	元貞元年	1295		玄中寺	立石。			新交城703(32)
8	宣授上都路都僧録寬公法行記	大徳十一年	1307		玄中寺	立石。文史蹟8-64には碑陰を載せる。		文史蹟8-64	山西文635；文史解8-64-65；新交城703(34)
9	章宗皇帝遊仰山御製碑	泰和七年九月十五日書，天曆三年三月望日立	1330/3/15	章宗御製，虎巖老人書，楊玉刊，洪選立。	玄中寺	鑲嵌。			新交城702(14)